資料３

こどもの権利に関する条例（仮称）制定に向けた意見聴取結果【社会的養護下にあるこども】

令和７年３月27日

富山県厚生部こども家庭室こども政策課

意見聴取の概要（社会的養護下にあるこども）

１　意見聴取実施期間

令和６年10月21日～11月８日

２　意見聴取方法

措置又は一時保護中のこどもがいる児童養護施設や里親家庭等に
アンケート用紙を送付し、回答を依頼

３　対象者及び回答者数

対象者　：児童養護施設、里親、ファミリーホーム等に措置中又は一時保護中のこども

回答者数：１１８名

４　設問内容

- 生活の場所
- 回答者属性
- こどもの権利擁護、こどもの意見の尊重等に関する意識

回答結果（社会的養護下にあるこども）

１　回答者が生活している場所

設問	回答者数	回答割合
一時保護所	５名	4.2%
里親・ファミリーホーム	１４名	11.9%
児童養護施設	８４名	71.2%
富山学園	１５名	12.7%
その他、無回答	０名	0%

２　回答者の年代

設問	回答者数	回答割合
学齢前	１１名	9.3%
小学１～３年生	１５名	12.7%
小学４～６年生	２８名	23.7%
中学生	３８名	32.2%
高校生	２３名	19.5%
その他、無回答	３名	2.5%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

３　あなたの気持ちや意見を聞いてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	９１名	77.1%
いない	５名	4.2%
わからない	２２名	18.6%
無回答	０名	0%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

４　「いる」場合、それは誰ですか。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
友達	４６名	50.5%
学校の先生	４５名	49.5%
家族・親戚	３９名	42.9%
施設の先生	５９名	64.8%
里親	１３名	14.3%
児童相談所の職員	４６名	50.5%
カウンセラー	７名	7.7%
そのほかの相談機関	０名	0%
意見表明等支援員	０名	0%
その他	２名	2.2%
無回答	０名	0%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

５　いつも、どのくらい意見や気持ちを「聞いてもらえている」と感じますか。

設問	回答者数	回答割合
たくさん聞いてもらえている	６１名	51.7%
すこし聞いてもらえている	３１名	26.3%
あまり聞いてもらえていない	５名	4.2%
聞いてもらえていない	１名	0.8%
わからない	１８名	15.3%
無回答	２名	1.7%

６　いつも、どのくらい意見や気持ちを「言えている」と感じますか。

設問	回答者数	回答割合
たくさん言えている	４４名	37.3%
すこし言えている	４２名	35.6%
あまり言えていない	１５名	12.7%
言えていない	３名	2.5%
わからない	１１名	9.3%
無回答	３名	2.5%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

7　あなたは、あなたの気持ちや意見を聴いてもらって嬉しかったことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
よくある	３８名	32.2%
たまにある	５１名	43.2%
あまりない	6名	5.1%
ほとんどない	１２名	10.2%
わからない	1名	8.5%
無回答	1名	0.8%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

８　「よくある」、「たまにある」場合、それは誰に聞いてもらったときですか。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
友達	３６名	40.4%
学校の先生	３２名	36.0%
家族・親戚	３０名	33.7%
施設の先生	４９名	55.1%
里親	９名	10.1%
児童相談所の職員	３１名	34.8%
カウンセラー	９名	6.7%
そのほかの相談機関	０名	0%
意見表明等支援員	０名	0%
その他	２名	2.2%
無回答	３名	3.4%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

９　いつも、あなたの気持ちや意見は大切にされていると思いますか。

設問	回答者数	回答割合
大切にされている	６５名	55.1%
大切にされていない	６名	5.1%
わからない	４５名	38.1%
無回答	２名	1.7%

10　あなたの気持ちや意見を伝えた人から、あなたの気持ちや意見について、どうするか説明されていますか。

設問	回答者数	回答割合
大切にされている	６２名	52.5%
大切にされていない	７名	5.9%
わからない	４８名	40.7%
無回答	１名	0.8%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

11　あなたは、まわりの人に自分のことを大事にされていると思いますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	４８名	40.7%
すこし思う	２５名	21.2%
あまり思わない	１７名	14.4%
まったく思わない	３名	2.5%
わからない	２４名	20.3%
無回答	１名	0.8%

12　「あなたにとっていちばんよいことはなにか」を考えてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	６８名	57.6%
いない	７名	5.9%
わからない	４１名	34.7%
無回答	２名	1.7%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

13　「いる」場合、それは誰ですか。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
友達	２３名	33.8%
学校の先生	２５名	36.8%
家族・親戚	３１名	45.6%
施設の先生	４５名	66.2%
里親	９名	13.2%
児童相談所の職員	３１名	45.6%
カウンセラー	５名	7.4%
そのほかの相談機関	０名	0%
意見表明等支援員	０名	0%
その他	０名	0%
無回答	０名	0%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

14　あなたが困ったときに助けてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	９２名	78.9%
いない	４名	3.4%
わからない	２１名	17.8%
無回答	１名	0.8%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

15　それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
友達	５５名	59.8%
学校の先生	４７名	51.1%
家族・親戚	４３名	46.7%
施設の先生	６０名	65.2%
里親	９名	9.8%
児童相談所の職員	３５名	38.0%
カウンセラー	５名	0%
そのほかの相談機関	０名	0%
意見表明等支援員	０名	2.2%
その他	２名	0%
無回答	０名	0%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

16　あなたが悩みを相談するときに大事なことはなんだと思いますか。
（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
自分が相談したことを誰にも知られない	４７名	39.8%
自分の意見を否定されない	３４名	28.8%
みんなで一緒に考えてくれる	４７名	39.8%
しっかりと話を聴いてくれる	８０名	67.8%
その他	８名	6.8%
無回答	９名	7.6%

回答結果（社会的養護下にあるこども）

17　周りの大人だけでなく、ひろく世の中の人みんなに伝えたいことや、知ってほしいことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	２５名	33.3%
ない	４８名	22.2%
わからない	３７名	44.4%
無回答	８名	6.8%

18　「ある」場合、それは何ですか。（自由記載）

犯罪はだめなこと（戦争も）。人のことを大切にすること。
施設で育った子にへんけんを持たないでほしい。かわいそうと思わないでほしい。気をつかわないでほしい。
世界中の子どもたちがたすけてくれる人を待っていること
えらい人の意見が全部ただしいとはかぎらないこと。

回答結果（社会的養護下にあるこども）

18　「ある」場合、それは何ですか。（続き）

いじめや争い、けんかなどがおきたときの対応の仕方をもう少し、考えてほしいです。
経済的に自立しているからといって、そうでない子どものことをそのことで優位に立とうとするのはおかしい。もっと子どもに配慮してほしい。
大人には分からないのがこどもの心です。それに対して、理由を聞くのもよくないと思います。なぜなら、子どもにとっては当たり前のこどすぎて表現しづらいからです。あと、理由を言わずに「ダメ」としか言わないのもよくないと思います。ルールを見直すべきだと思います。

回答結果（社会的養護下にあるこども）

19　大人が中心だった社会から「こどもまんなか社会」（すべてのこどもや若者が心も身体も幸せに生活できることを常に考える社会）に変えていくためには、何が大切だと思いますか。（自由記載）

分類	主な意見
こどもの意見、声、考え方の尊重（17件）	こどもの意見を否定せず、尊重する。 こどもを制限するのではなく、話し合い、互いの納得がいくルールづくり。
	こどもの意見を真剣に聞いてくれる大人がいて、それを否定せず、聞き入れてくれ、正しいこと、悪いことをみんなに教えてくれること。
	大人だけで行っている話し合いにこどもが参加するチャンスが必要。
こどもへの思いやり、理解促進（20件）	大人もこどもも、相手のことを考えること。
	人を大切にする気持ち。
	差別をしないこと。
大人の意識変革（2件）	こどもと大人の役割分担を考え直す。
	ゲームをしていると外で遊べと言われるのに、公園ではボール遊びができない。こういった決まりでこどもを変えてきたのは大人だとわかってほしい。
社会的環境の改善（6件）	こどもが困ったことや悩みを相談できる環境をどこでもあるようにする。
	どんなこどもでも平等に過ごせる生活。
こどもの意見表明、社会参加（6件）	自分の意見をはっきり言う。
	こどもがのびのび自分の気持ちが言える。
	こどもにいろいろ挑戦させてみる。
こどもによる取組、行動（7件）	自分に今できること、やらないといけないことを考え、ちょっとでも直していく。
	けんかをしないように常に考えるのが大切。
	自分がされていやなことは相手にもしない。
その他（9件）	命を守ること
	幸せの定義はみんな違うので難しい

回答結果（社会的養護下にあるこども）

20　自分らしく幸せに生きることを「ウェルビーイング」といいます。「ウェルビーイング」を高めるために、人や社会とのつながりのなかで、あなたが大切にしたいことは何ですか。（自由記載）

人とのつながり、コミュニケーション（18件）	自分の意見を聞いてもらい、相手の意見も受け止める。
	相手の気持ちを考えつつ、自分の意見も言え、かつ自分の発言に責任を持つ。
	人間関係を大切にする
思いやり（16件）	お互いを尊重しあうこと。自分だけの意見や行動を中心としないこと。
	相手を否定しない。会話、やり取りを大切にする。
	周りの人のちょっとした変化にも気づいて、困っている人がいたら、手をさしのべてあげたい。
自分の行動や思い（19件）	自分ができることをその時、その時にやる
	自分の意見をしっかりもつ
	視野を広くする。
	自分の話した意見を否定されないことが必要。自分の気持ちを直に伝えられることが「自分らしく幸せに生きる」ことにつながる。
社会・集団への参画（3件）	いろいろ話し合うこと、集会にでること
	みんなで話し合える社会を大切にしたい。
	地域の人と交流する。
その他（12件）	自分のいのち
	けんこうがたいせつ
	個性

まとめ（社会的養護下にあるこども）

１　気持ちや意見を聞いてくれる人がいるとする割合（77.1%）や、自分の意見を聴いてもらえていると感じる割合（たくさん：51.7%、すこし：26.3%）が高かった。

２　困ったときに助けてくれる人がいるとする割合も高かった。（いる：78.9%）

３　こどもまんなか社会に変えていくために大切なことやウェルビーイングを高めるために大切なこととして、こどもへの思いやりやこどもの意見が尊重されることとする回答があった。

・第１４条第２項で「前項の意見の聴取に当たっては、社会的養護下にあるこどもをはじめとした、様々な困難な状況にあるこどもの意見を聴取し、その聴取した意見に応答するために必要な措置を講ずるものとします。」と規定